

岩手県感染症週報

平成22年第52週（12月27日～1月2日）

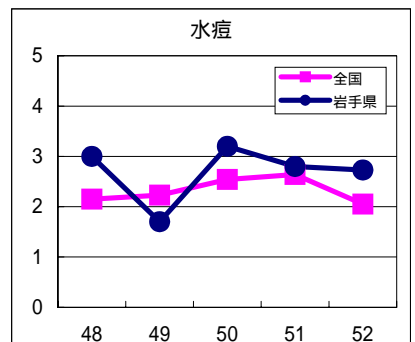
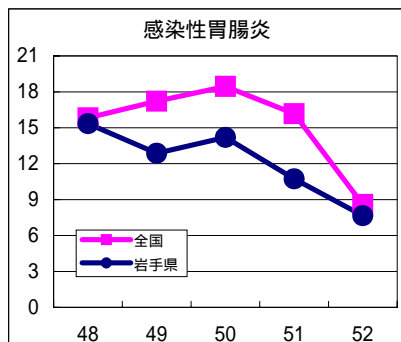
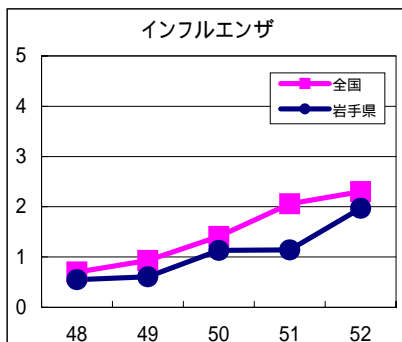
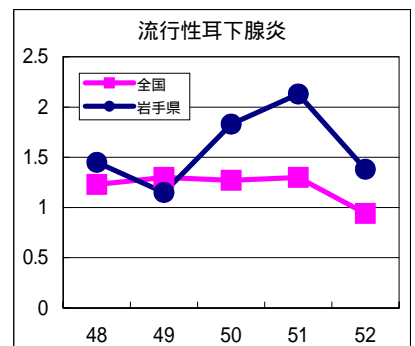
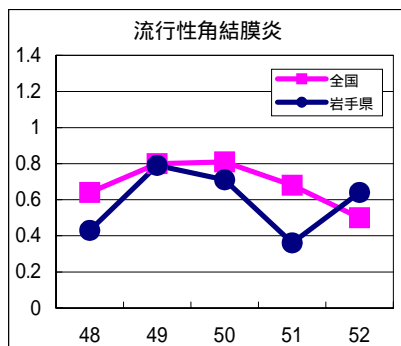
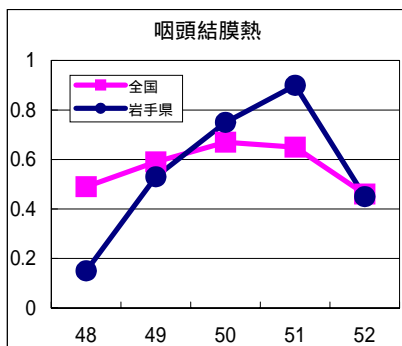
岩手県感染症情報センター

第52週の概要

- 1類感染症 ・患者発生 の報告はありませんでした。
- 2類感染症 ・結核 の報告が4例ありました。
- 3類感染症 ・患者発生 の報告はありませんでした。
- 4類感染症 ・患者発生 の報告はありませんでした。
- 5類感染症（全数把握対象疾患） ・風しんは、一関地区より1例の報告がありました。
- 5類感染症（定点把握対象疾患）
 - ・インフルエンザは、前週より増加し、定点あたり患者数は1.97人となりました。県内10地区中、釜石地区を除く9地区より報告があり、久慈（4.67人）、一関（3.14人）、盛岡市（2.82人）および奥州地区（2.43人）の順に多くなっています。今後は更なる患者数の増加が予測されることから、手洗い、うがいの励行等による感染予防が重要です。咳やくしゃみ等の症状がある場合は、周囲へ感染を拡げないようにマスクを着用するなど咳エチケットが勧められます。
 - ・流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）は、一関地区で警報値（6人）を、中部地区（花巻と北上地区が統合）で注意報値（3人）を超えました。
 - ・感染性胃腸炎はやや減少し、定点あたり患者数は7.65人となったが、一関および久慈地区では注意報値（12人）を超えており、注意が必要な状況です。予防には、流水と石けんを用いた手洗いの徹底と、患者の汚物（特に吐物）の適切な処理が重要です。
 - ・水痘は、県央および中部地区で注意報値（4人）を超えました。

最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向
		48	49	50	51	52	
インフルエンザ	岩手県	0.55	0.61	1.13	1.14	1.97	↗
	全国	0.7	0.93	1.41	2.06	2.3	
RSウイルス感染症	岩手県	0.95	0.85	1.3	1.38	0.73	→
	全国	0.93	1.13	1.33	1.38	1.08	
咽頭結膜熱	岩手県	0.15	0.53	0.75	0.9	0.45	↘
	全国	0.49	0.59	0.67	0.65	0.46	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.88	1.33	1.18	1.25	0.68	→
	全国	2.03	2.15	2.47	2.25	1.17	
感染性胃腸炎	岩手県	15.35	12.88	14.2	10.73	7.65	→
	全国	15.84	17.23	18.46	16.18	8.59	
水痘	岩手県	3	1.7	3.2	2.8	2.73	→
	全国	2.15	2.23	2.54	2.64	2.05	
手足口病	岩手県	0.85	0.55	0.28	0.73	0.18	→
	全国	0.26	0.25	0.21	0.19	0.11	
伝染性紅斑	岩手県	0.03	0.05	0.08	0.15	0.03	→
	全国	0.51	0.52	0.58	0.67	0.38	
突発性発疹	岩手県	0.28	0.4	0.33	0.28	0.28	→
	全国	0.55	0.53	0.51	0.48	0.3	
百日咳	岩手県	0	0.05	0.03	0.03	0	→
	全国	0.03	0.03	0.03	0.03	0.02	
ヘルパンギーナ	岩手県	0.33	0.15	0.3	0.25	0.33	→
	全国	0.04	0.05	0.05	0.04	0.03	
流行性耳下腺炎	岩手県	1.45	1.15	1.83	2.13	1.38	→
	全国	1.23	1.3	1.27	1.3	0.94	
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0.07	→
	全国	0.01	0.02	0.03	0.03	0.02	
流行性角結膜炎	岩手県	0.43	0.79	0.71	0.36	0.64	→
	全国	0.64	0.8	0.81	0.68	0.5	
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0.05	0	0.05	→
	全国	0.02	0.02	0.03	0.01	0.02	
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0.05	0	→
	全国	0.02	0.03	0.02	0.01	0.01	
マイコプラズマ肺炎	岩手県	1.05	0.74	0.84	0.32	0.63	→
	全国	0.71	0.62	0.63	0.65	0.4	
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0.05	0	0	→
	全国	0.03	0.05	0.05	0.05	0.03	

【流行傾向の見方】

- 無印：ほとんど患者が発生していません
- ：患者が発生しています
- ↗：警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↘：多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）

（患者発生数）

	疾病名	（週） 岩手県					累計	全国	
		48	49	50	51	52		52	累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	痘そう	0	0	0	0	0	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
二類	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	2
	結核	4	5	3	3	4	217	243	26078
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症呼吸器症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ（H5N1）	0	0	0	0	0	0	0	0
三類	コレラ	0	0	0	0	0	0	0	11
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	3	232
	腸管出血性大腸菌感染症	0	1	0	0	0	136	9	4110
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	0	30
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	0	21
四類 感染症	E型肝炎	0	0	0	0	0	0	1	66
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	0	0	0	0	0	0	0	0
	A型肝炎	0	0	0	0	0	1	0	342
	エキノコックス症	0	0	0	0	0	0	0	12
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	0	0	11
	オムスク出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	1
	キャサヌル森林病	0	0	0	0	0	0	0	0
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	2
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	1
	サル痘	0	0	0	0	0	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	つつが虫病	0	0	0	0	0	4	6	396
	デング熱	0	0	0	0	0	0	2	243
	東部ウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ（H5N1を除く）	0	0	0	0	0	0	0	0
	ニパウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0	133
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	4
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0
	鼻疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	2
	ベネゼエラウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0
	ポツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	0
	マラリア	0	0	0	0	0	0	0	75
	野兔病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ライム病	0	0	0	0	0	0	0	12
	リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
リフトバレー熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
類鼻疽	0	0	0	0	0	0	0	4	
レジオネラ症	0	0	0	0	0	11	6	726	
レプトスピラ症	0	0	0	0	0	0	0	22	
ロッキー山紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0	0	

全数把握対象疾患（続き）（過去5週の動き）

（患者発生数）

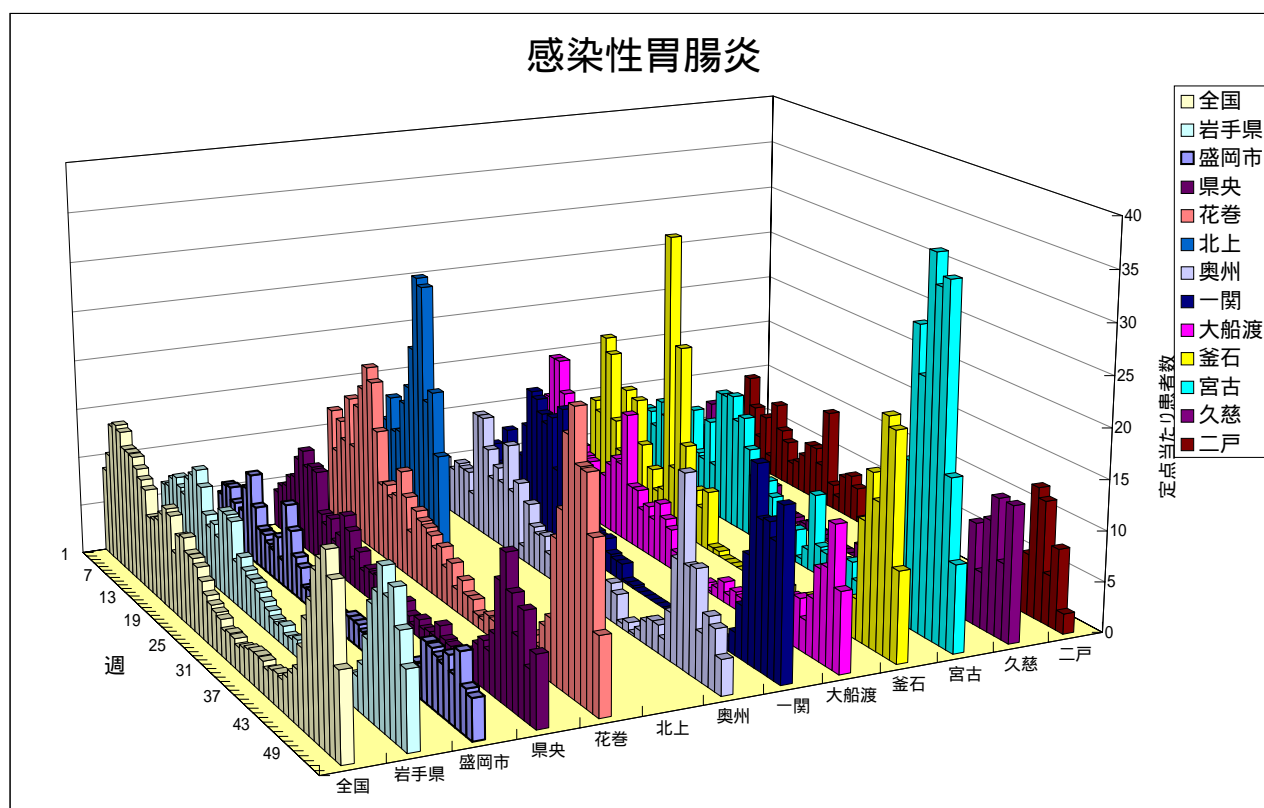
分類	疾病名	（週） 岩手県					累計	全国	
		48	49	50	51	52		52	累計
五類感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	4	8	831
	ウイルス性肝炎（A型肝炎及びE型肝炎を除く）	0	0	0	0	0	0	3	220
	急性脳炎（ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く）	0	0	0	0	0	0	2	234
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	16
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	1	3	167
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	1	1	124
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	5	12	1513
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	0	79
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	7
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0	0	0	3	610
	破傷風	0	0	0	0	0	4	1	104
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	1	1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	119
	風しん	0	0	0	0	1	1	2	89
	麻しん	0	0	0	0	0	5	6	457

今注目の感染症

感染性胃腸炎

感染性胃腸炎は、例年冬季に患者数が増加します。今シーズンもノロウイルスによる集団発生があるなど、患者の発生がみられています。

予防には、石けんと流水による手洗いが重要です。また、汚物等进行处理する場合は、家庭用の漂白剤に含まれている次亜塩素酸ナトリウムが有効です。

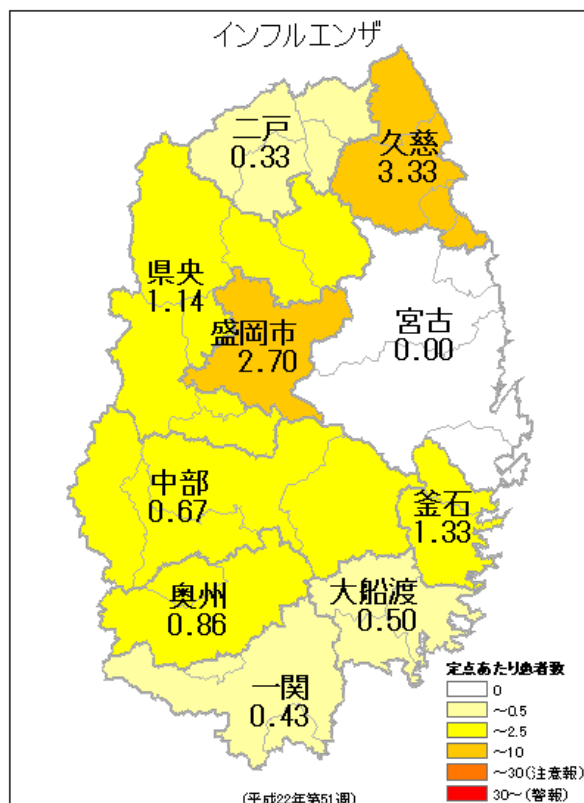
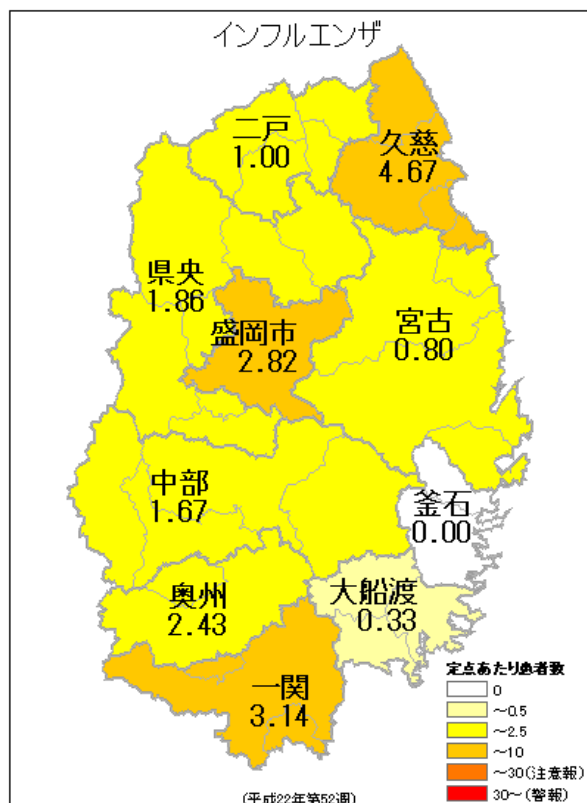
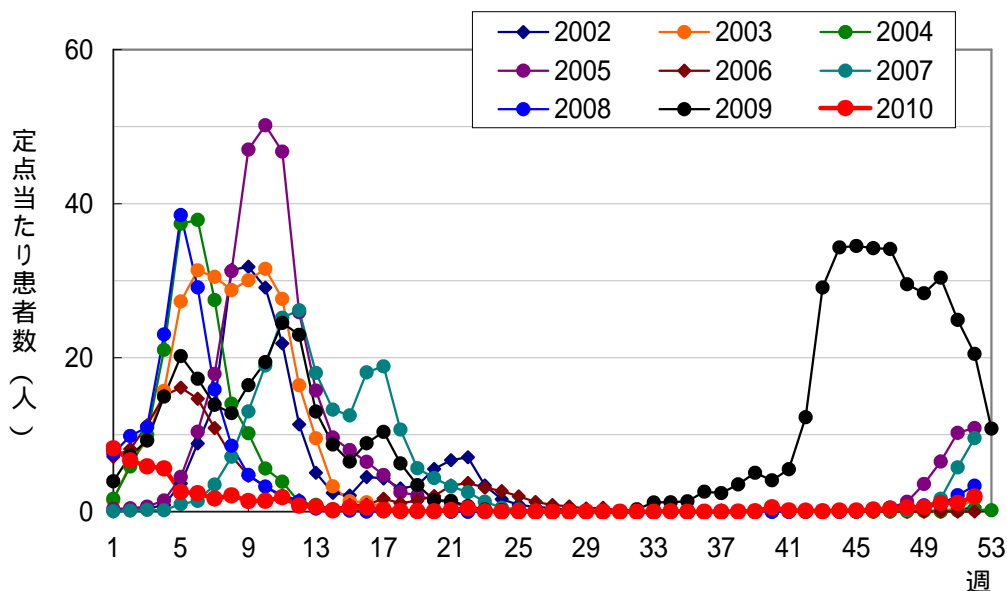


今注目の感染症（つづき）

インフルエンザ

県内の定点あたりインフルエンザ患者数は1.97人となり、流行開始の指標（1人）を超え、流行期に入ろうとしています。予防接種を希望される方は、医療機関にお問い合わせを。

インフルエンザ、岩手県



インフルエンザ、定点あたり患者数、地区別
左：第52週、右：第51週

病原体検出情報

- ・急性胃腸炎および感染性胃腸炎の患者の糞便からノロウイルスGII型を7件検出しました。
- ・流行性角結膜炎の患者の結膜ぬぐい液からアデノウイルス3型を1件検出しました。
- ・インフルエンザの患者の咽頭ぬぐい液から、A香港型インフルエンザウイルスを1件検出しました。

集団感染情報

- ・この週には集団感染情報はありません。

医療機関からの情報

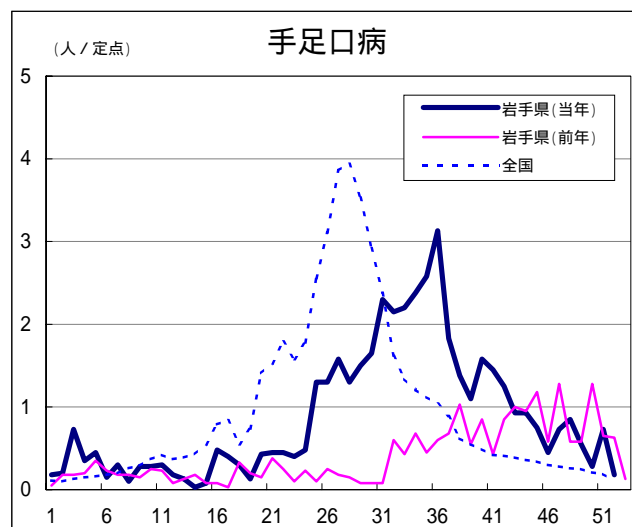
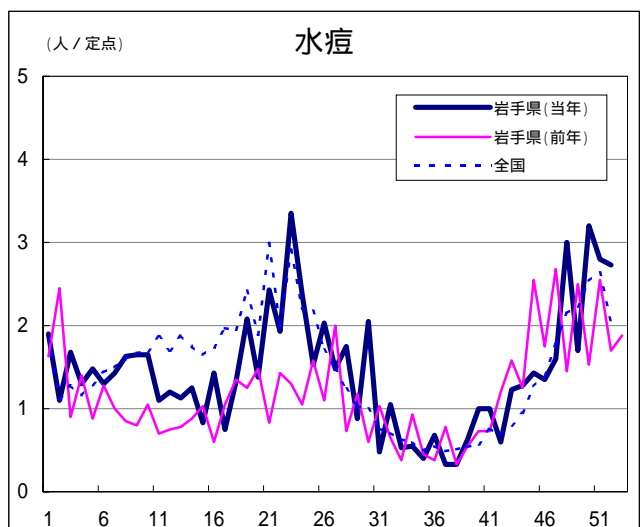
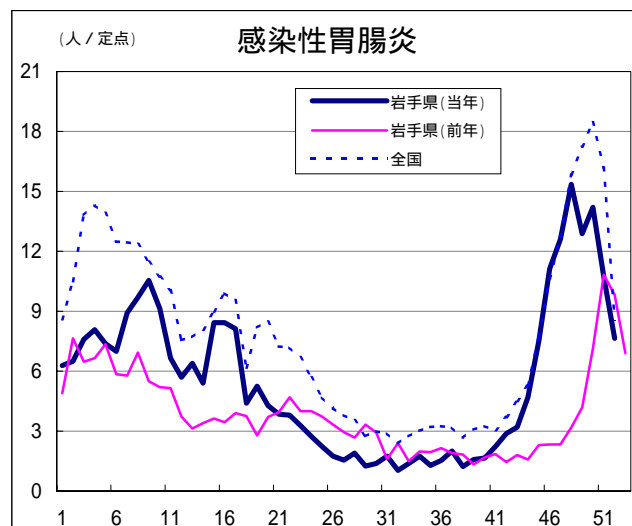
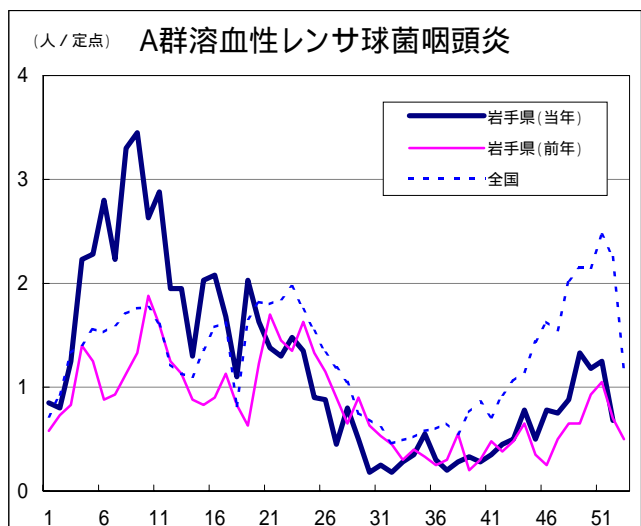
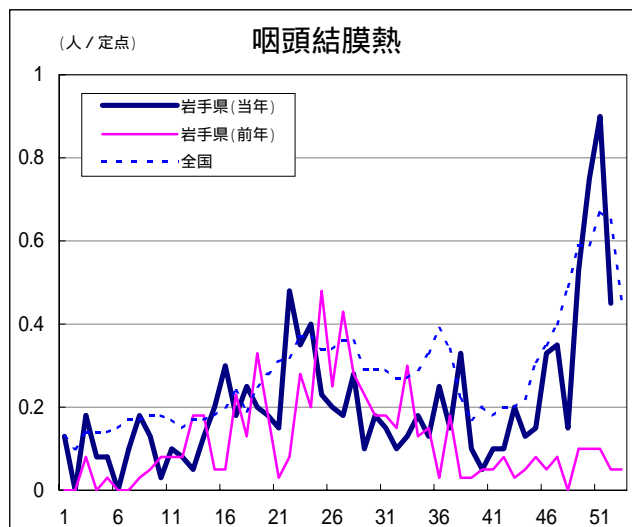
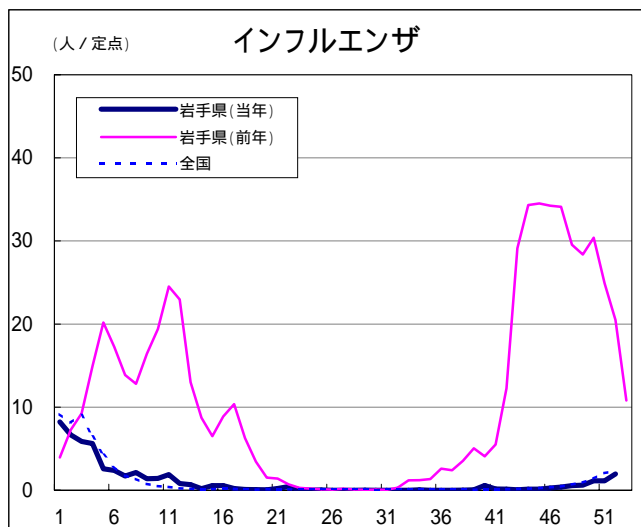
- ・この週には医療機関からの情報はありません。

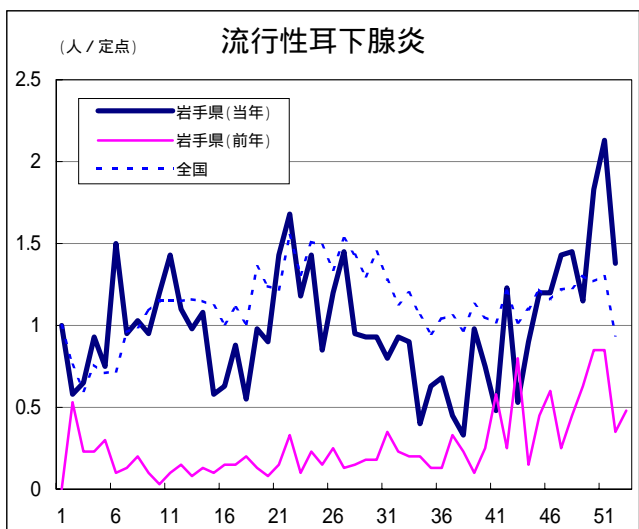
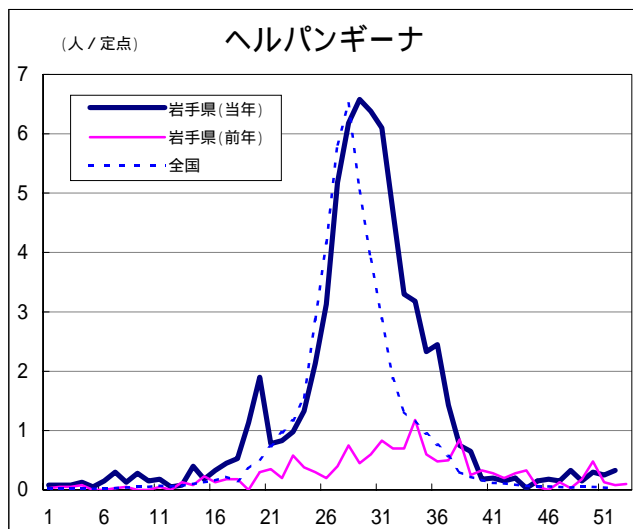
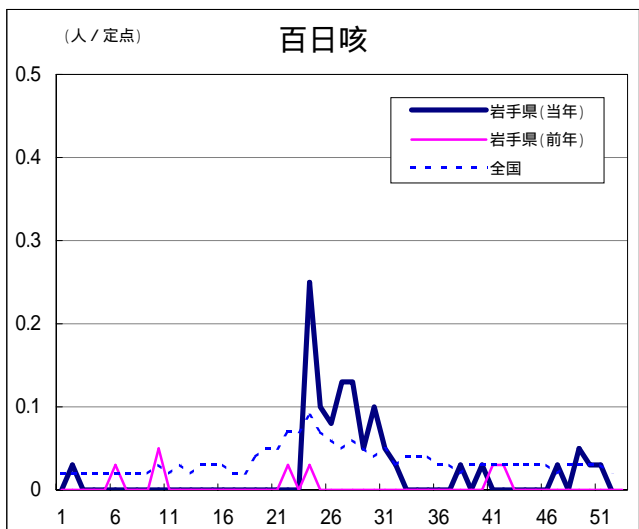
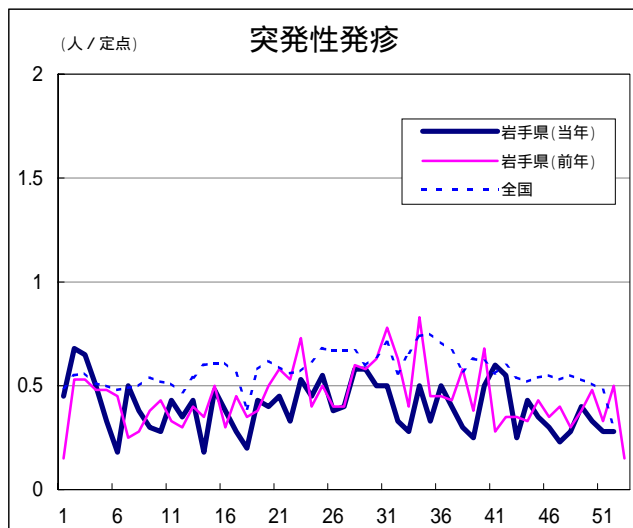
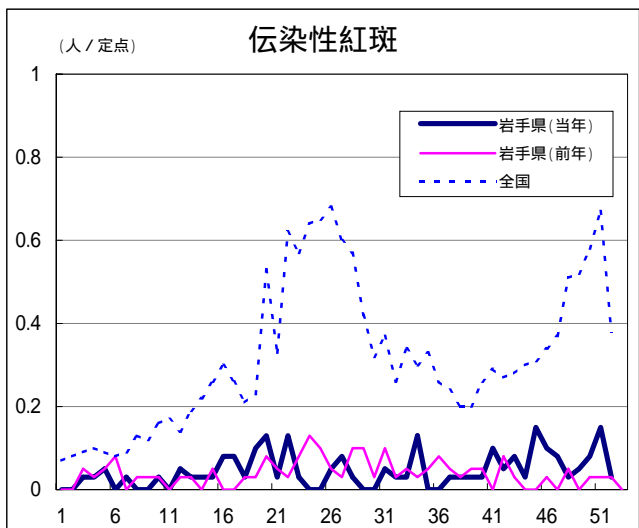
Q & A

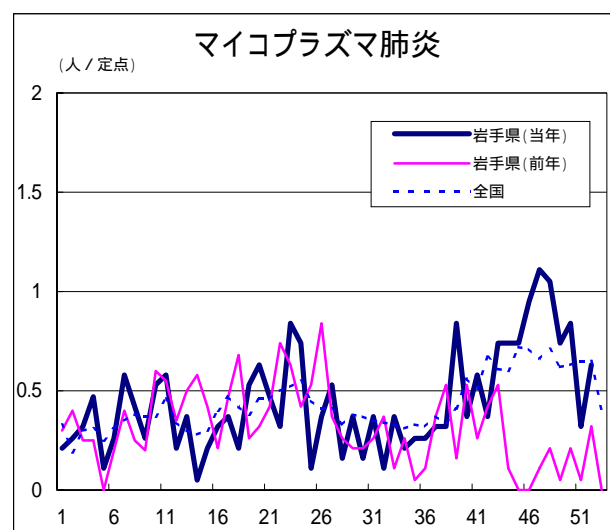
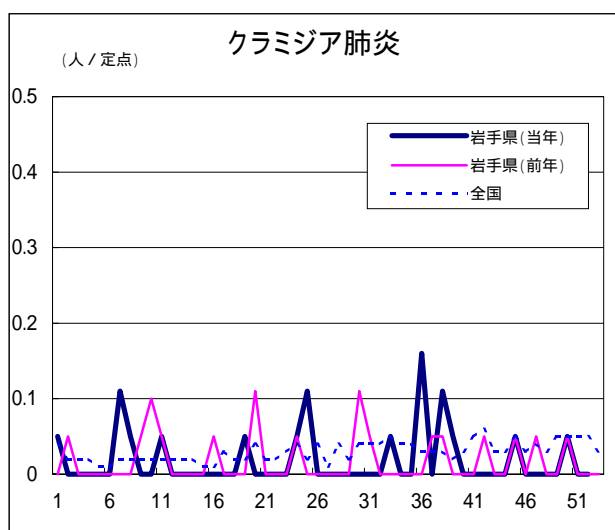
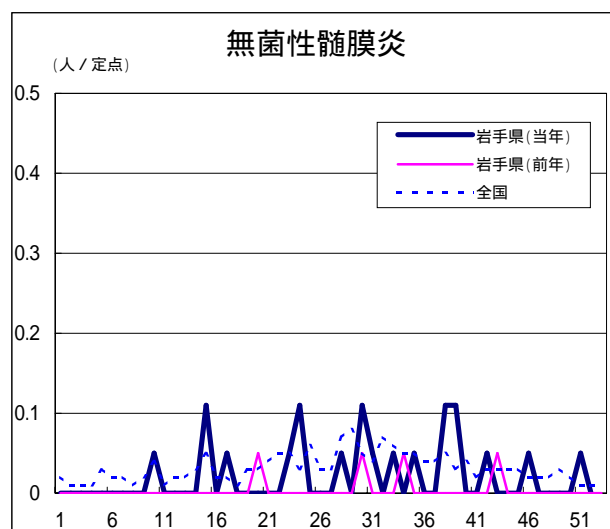
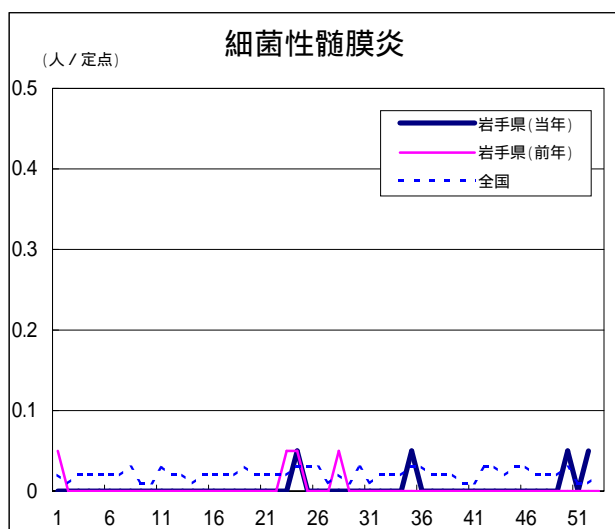
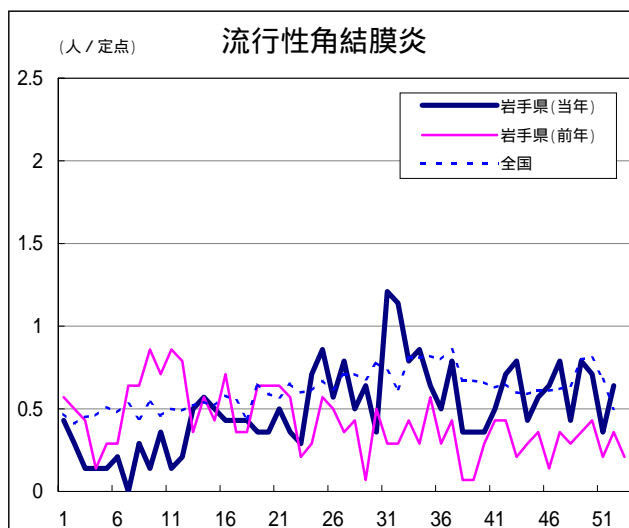
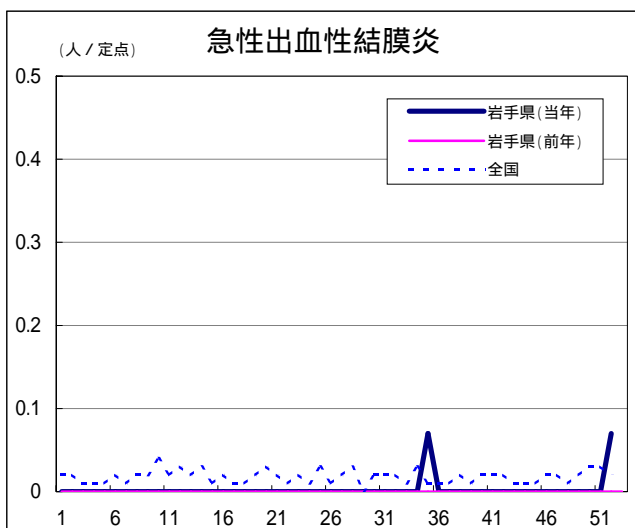
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。
岩手県感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
E-mail : CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）







定点医療機関の数

地区	定点種別 インフル エンザ	小児科定 点	眼科定点	基幹定点
岩手県	64	40	14	19
盛岡市	11	7	3	5
県央	7	5	2	0
花巻	7	4	1	2
北上	5	3	1	2
水沢	7	4	1	2
一関	7	4	1	2
大船渡	6	4	1	1
釜石	3	2	1	1
宮古	5	3	1	1
久慈	3	2	1	1
二戸	3	2	1	2

無料です!!

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする

「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」を配信しています。

配信の登録は以下のURLからお願いします。

<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/maimagazine.html>

岩手県感染症週報 平成22年第52週 平成23年1月12日発行

監修：岩手県感染症発生動向調査委員会

発行：岩手県環境保健研究センター

岩手県保健福祉部医療推進課

事務局：岩手県感染症情報センター

（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）

〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1

TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667

E-mail：CC0019@pref.iwate.jp

URL：http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/

<岩手県感染症情報センター>

http://www.pref.iwate.jp/info.rbz?nd=345&ik=3&pn=17&pn=60&pn=345

<岩手県保健福祉部医療推進課>